

◎自治体法務(解釈・運用)B

～事例研究から解釈・適用・運用能力を高める～

研修目標

地方自治の本旨に基づいた解釈・運用の実現

当面する政策法務の課題等について認識を深めるとともに、事例研究等を通して、基礎的な法的政策能力を修得する。

特徴PR

政策の実現手段としての条例・規則の構成を知る

政策形成とも大きく関わる自治体法務の概略、および地方公共団体における法務の位置づけを、わかりやすく解説します。また、条例・規則の立案に関する事例研究やグループ演習の実施で、より理解を深めます。

詳細

- * 開催日 ②10月24日(木)/25日(金)
- * 時間 1日目 9:30～17:00
2日目 9:00～16:00
- * 定員 15名
- * 日数 2日
- * 研修場所 道庁別館
- * 対象者 係長(同相当職)
25歳以上の一般係員
- * 研修方法 講義、グループ演習
事例研究
- * 道職員との合同研修

予定研修科目

- 1 法の解釈・適用
(1)問題の所在 (2)法解釈の構造
- 2 法律の読み方のコツ(行政手続法を素材に)
(1)法律・条例の構造を理解しておく
- 3 条例制定のコツ
(1)法律と条例の関係 (2)委任命令と執行命令
- 4 公の施設を巡る法律問題
(1)公の施設 (2)第1条の「目的」規定
- 5 要綱を巡る法律問題
(1)行政立法(行政基準)の意義と必要性
- 6 グループ討議(事例研究) 発表・講評

予定講師

秦 博美 (前) 北海学園大学 法学部教授

東北大学法学部卒業後、北海道庁入庁。35年間の道庁勤務のうち通算15年間を、総務部(法制)文書課で、条例・規則審査、行政不服審査、訴訟、各部からの法律相談等の業務に従事。総務部法制文書課長、監査委員事務局次長等を歴任。2012年4月から北海学園大学法学部教授。自治体法(地方自治法等)、自治体職員論等を担当。2022年3月退職。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

1日目	2日目
<p>9:30 開講・オリエンテーション 法の解釈・適用 法律の読み方のコツ / 条例制定のコツ</p> <p>17:00 終了</p>	<p>9:00 開始 公の施設を巡る法律問題 要綱を巡る法律問題 グループ討議(事例研究)発表・講評</p> <p>16:00～ 事後調査 閉講</p>

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。